

地域おこし協力隊挨拶・紹介

はじめまして。3月1日より新しく地域おこし協力隊員となりました。水口怜（みずぐち れん）と申します。比敷の田舎に住んでいます。比之宮地域のことは来たばかりなので、会った時はぜひ、色々と教えてください。まだまだ比之宮地域になれるまでには時間がかかると思いますが、皆様のおかげになるよう努めていこうと思います。これからよろしくお願いします。



2019年2月、比之宮ふれあい祭りで特別出演として、島根県立大学よりこの橙蘭で参加して頂きました。当時グループの代表でもあった、水口怜さんが、縁あって3月から比之宮地域おこし協力隊員として着任されました。大学では地域創生を学ばれ、まさに色んな地域を回られた中で、比之宮地域の「人」に触れ、温かみ等を感じ決意されたと言っています。見かけられたら声を掛けてあげてください。爽やかな青年です。



令和3年3月19日
発行所 比之宮公民館
〒696-0711
邑智郡美郷町宮内562-5
電話 0855-82-3474
Fax 0855-82-3800
比之宮の人口 2月現在
男121人・女142人

人権講演会開催

昨年（2021年）に予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い中止していましたが、令和3年3月14日（日）午前10時から研修室において、開催されました。「高齢者の人権とそれを支える法律制度」を相続・遺言、成年後見の基礎知識と題して、東京からターナー氏（川本町）に講演して頂き、22人が熱心に聴講しました。



過去の協力隊の先輩方が残してくださったポスター、モロコシをこれから自分なりにどう活用していくかまだ方向性がはっきりと決まっていざいですが、今までの以上により多くの人にその良さを知ってもらうことを目標にしていこうと思います。そのために、3、4月はポスターやモロコシ、比之宮について勉強する時間に充てたいと思っています。

ということなので、まずはポスターシエラトを食べてみました。味はさっぱりしていて非常においしかったです。こたつで食べたいですね。シエラトもおいしいのですが、不思議な味わいといわれるポポー自体も食べてみたいと思います。早く収穫時期にならないものでしょうか。

令和3年度 公民館講座の中止について

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の影響を受け、あらゆる活動、行事が自粛されました。公民館として来年度の公民館講座及び活動は、様子を見ながらその都度ご案内させて頂きたいと思っております。つきましては、チラシ等を配布し周知していく予定です。ご理解とご協力のほどよろしくお願い致します。

比之宮公民館が「しまねの社会教育だより」に掲載される

しまねの社会教育だより2月号（公民館に置いてあります）に、ピンチをチャンスに！コロナ禍に屈しないしまねの公民館として掲載されましたので紹介します。昨年10月24日（日）公民館・自治会・図書館で蟠龍峡オーブンブックカフェを開催。屋外で実施することで感染予防と同時に蟠龍峡の魅力を違った形で紹介し、楽しく交流しました。

人権啓発コーナー開設

公民館に、人権啓発コーナーを設けました。コロナ禍の中、様々な所で誹謗中傷が行われ、SNSなどで見える機会が増える中、相手の立場になり、思いやりの心を持つて取り組めるよう、働きかけていければと思います。



比之宮瓦版10年誌作成中

比之宮瓦版掲示板に、2ヶ月分の瓦版を掲示しています。また（瓦版10年間の軌跡）として冊子を作製しています。今後継続して比之宮の情報提供ができればと思っています。瓦版の窓に、投稿ください。



卒業おめでとう

★大和中学校
浜田 愛美さん（村之郷2）
村上 捷斗さん（村之郷1）
高校へと、進学してさらなる目標に向かって、比之宮での様々な活動を糧に、どんな苦労も乗り越えられるよう、これからも頑張ってください。
小学生の卒業はありませんでした。

おもしろ大根誕生

公民館に住民の方が、おもしろ大根を持って来られました。思わず笑いが出てくる大根が出来ました。公民館に展示しています。ご覧下さい。



「コロナやまじ」

比之宮地域活動リーダーター

長畠 八志登

笑顔いっぱい「ありがとうございます。来年もよろしくお願いします。」と言われました。私が除雪したのではなく、除雪作業料金の徴収に行っただけなのです。本当に喜んでおられました。「ありがとうございます」と言われることからもつれづれの元気をもらいました。

かれこれ40年ほど前になります。父の叔母が私の家に住んでいました。私たちはおばあちゃんと言っています。若い頃は都会にいて、高齢になってから一人で帰って来ていました。お茶が好きでいつもいろいろな人がきて、お茶を飲みながら、おしゃべりしていました。高齢の一人暮らしですから何かと用事を頼まれたり、食事を届けたりするたびに、「ありがとうございます」と言っています。ですが、親戚でもあり、当たり前のことで「ありがとうございます」と言われるものはありませんでした。

久しぶりに「ありがとうございます」と言われたような気がしました。私が除雪作業をしたわけではないので、何かしら良いと取りたいように、除雪作業をした人に申し訳ないような気がしました。私自身の頃、人から「ありがとうございます」と言われることもなくなり、逆に私の方が「ありがとうございます」と言われることが多くなってきました。これが年を重ねるといふことなのかと思います。

働くといふことは「はた(端)をひく(楽)にやること」だ。若い頃から思っていました。私の仕事は周りの人たちを楽にしているだろうか、また、地域の皆さんを「楽」にしているだろうか、と思いを馳せる日々です。「あしがと」の言葉に元氣と活力をもらい、私も「あしがと」を届けていきたいと思えます。

文芸広場

俳句



仏間にも灯のよき春障子

大久保 朝子

血圧計気にし介護や喜寿の春

高橋 和子

雪を掻く前の暫しを締め息す

田部 禮子

戸を少し開けし通夜や春寒し

渡邊 光廣

江川に海の戻りし雪解水

服部 康人

選者吟

川柳



畑仕事学歴なくとも育てられ

大畠 千代枝

カレンダーに私の行動支配され

大久保 朝子

コロナ禍で始まりのコロナ禍年暮れる

波多野 祐康

「お母の悩みがわかる年令」なり

福井 益代

初雪を踏んで句会へ急ぐ道

藤原 節子

受胎するよを覚えて泣く

森口 時夫

選者吟

第9回 脳の健康教室 フラス こちら「ひめのみや楽級」です!



2月のテーマは「日は好日」、読み方は「こちこちこれこちこち」好日を「こちこち」と読むこともあるようです。意味は「毎日が素晴らしい」。こんな話を聞きました。昔は「びんびんころり」。びんびん元気がころりと死にたいという願い。今はBPPPと言われるているのです。ほけてびんびんだそうです。ほけないで、介護を必要としない自助努力に、みんなで楽しく取り組んでいきましょう。



きたいと思います。ひめのみや楽級では脳下して漢字や計算などをしてきていますが、自分のことや、家族、そして社会の出来事などをたどってみたいと思います。関心のある方はご参加下さい。

令和2年度のみめのみや楽級がそろそろ終わろうとしています。楽級では「これまでの自分を思い出してみよう」という取り組みをしています。自分史を作りたい

ご協力をお願い

令和2年度は「コロナ禍で、様々な活動や地域行事が自粛されました。令和3年度に向け、出来る範囲で楽しい公民館活動が実施できるよう、公民館に要望等がありましたら、随時お知らせ下さい。

行事等案内板

- 婦人会総会
- 3月21日(日) 午前9時30分
- ひめのみや楽級(毎週水曜日)
- 3月24日は、本の貸出があります。
- 3月31日・4月7日・14日・21日・28日

退職の挨拶

公民館主事 桐場 陽子
昨年3月に退職のご挨拶をさせて頂きました。後任の方が決まらず、そのまま勤務させて頂きました。この一年、コロナ禍で自粛を呼びかけられた中で活動でしたが、皆様にご理解ご協力を頂き、無事勤めさせて頂き誠にありがとうございました。ご縁が繋がりました。お陰様で公民館や連合自治会等の活動を楽しく、充実して仕事をさせて頂きました。また、やり残した感があり心残りではありますが、家庭の事情で止むを得ないと思っています。新年度から新体制となり、人心一新し、比之宮地区が益々活性化していくことと思います。末筆となりましたが、皆様のご健康を心よりお祈り申し上げ退職のご挨拶とさせて頂きます。